

≡COFLOW

220W 両面ソーラーパネル

お問い合わせ：
ecoflow.com
support.jp@ecoflow.com

同梱物



保護ケース
(キックスタンド)



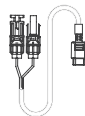
両面
ソーラーパネル



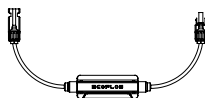
スナップ
フック x4



ユーザーマニュアル &
保証書



ソーラーチャージャー
充電ケーブル



MC4 出力コントローラ

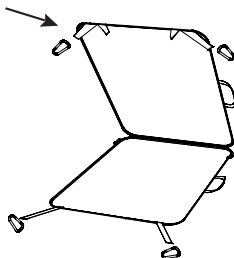
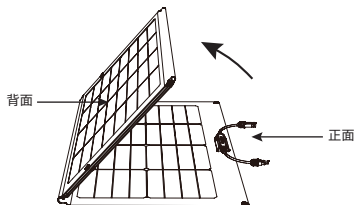
使用方法

本製品を使用する際はパネルの正面が太陽に向いていることを確認してください。

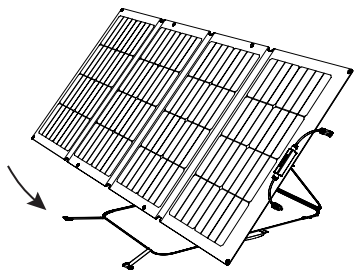
ソーラーパネルの背面が環境光から電力を作り、製品の発電効率を高める機能があります。背面がより多くの光を受けると、発電率がより良くなります。

必要な場合、背面を太陽に向けて電力を作ること可能です。ただし、これは前面を使用した場合の約 80% の電力しか発電できません。

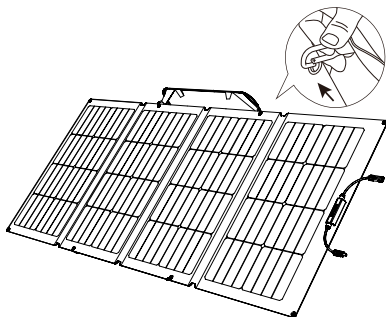
1



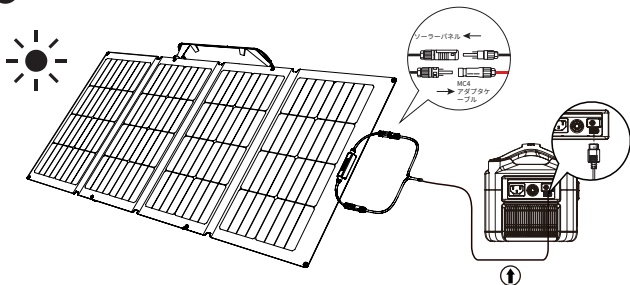
2



3

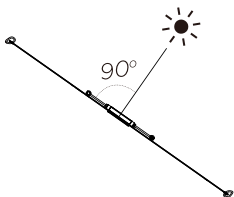


4



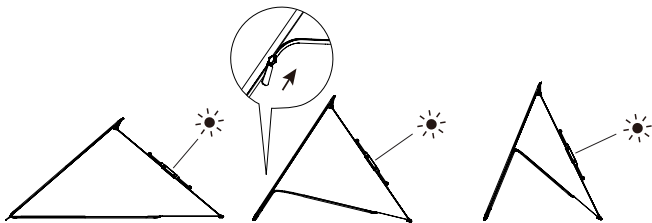
このケーブルは、ソーラーパネルとエネルギー貯蔵装置間の接続にのみ使用することができます。ソーラーパネル間の相互接続やその他の接続目的での使用は禁止されています。

5



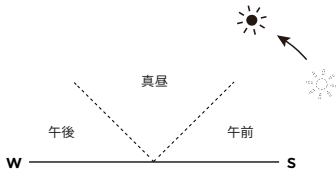
太陽エネルギーを最も効率的集めるために、パネルに影がかからず、太陽光線が90°の角度で当たるようにすることをご確認ください。

6 ジッパーでキックスタンドの角度を調節します



充電効率を向上させるために、保護ケースをキックスタンドとして使用し30°～80°の角度でソーラーパネルを支えることは可能です。

7



キックスタンド機能は、午前10時までまたは午後2時以降に限り使用してください。

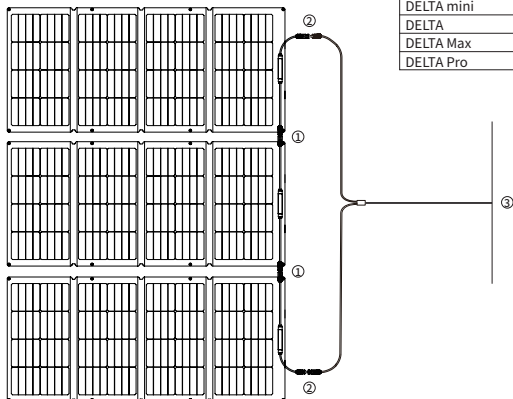
真昼の太陽の下で本製品を使用するには、ソーラーパネルを平にして地面に置きます。

充電速度を速くする

(下図を参照)

EcoFlow ポータブル電源に直列で接続できるパネルの最大数

製品名	220W
RIVER mini	非対応
RIVER 600 シリーズ	1
DELTA mini	2 (推奨)
DELTA	2 (推奨)
DELTA Max	4
DELTA Pro	6



* 他の製品に取り付け可能なソーラーパネルの数については、該当する取扱説明書を参照してください。

注意事項

1. ソーラーパネルの効率は光の強度と使用する傾きの角度によって異なるため、パネルの充電電力は天候条件、季節の変化、設置場所などのさまざまな要因によって影響を受ける場合があります。製品の設置と接続はユーザーマニュアルに記載されている手順に沿って正確に行う必要があります。
2. 本製品は本体のみが防水仕様になっています。MC4 出力コントローラと接続部分は、長時間水に浸さないでください。
3. 本製品は腐食性の高い物質との接触や腐食性の液体への浸漬を避けてください。
4. 製品の損傷を防ぐため、パネルの表面で鋭利なものを使用したり、製品を叩いたり衝撃を与えたりしないでください。
5. ソーラーパネルに圧力をかけたり、パネルの角、側面、二面を落としたりしないでください。このような行為を行うと、製品が損傷する可能性があります。
6. 搬送、回転、または設置を行う際、パネルをぶつけたり、強い圧力をかけたり、曲げたりしないでください。製品を移動または保管する場合、パネルを垂直にした状態を保つことをお勧めします。
7. パネルを保管する際、必ず MC4 出力コントローラのプラス端子とマイナス端子に日光が当たらないようにしてください。
8. 怪我をしないために、製品本体と MC4 出力コントローラを開いたり、分解したりする操作は有資格者のみが行ってください。
9. 不要になったソーラーパネルは地域の法的要件に従って廃棄してください。
10. 使用する際は、説明書に従ってください。吊り下げたりしないでください。

禁止事項



本製品はガラスを含んでいます。以上の行為は製品を損傷して使用できなくなり、ガラスの破損と発電効率の低下の原因になります。

無償保証期間は、製品の不適切な使用による損傷には適用されません。

よくあるご質問

220W 両面ソーラーパネルはまる 220W の出力で発電しますか？

ほとんどの場合、ソーラーパネルが完全な公称電力を供給しなくても異常ではございません。そのいくつかの理由と、公称電力値に近づけるためのいくつかの方法に関して以下をご参照ください。

1. 光の強度。パネルに照射される光の量によって、電力出力が変動します。晴れた日に真昼の太陽の下で製品を使用すると、朝または夕方近くを使用する場合よりも、試験条件下で得られた公称電力出力値に近い値を達成する可能性が高くなります。天候条件もパネルに照射される日光の量に影響します。例えば、霧、霽、曇り、雨などの条件下では、公称電力の値を達成する可能性はかなり低くなります。

2. 表面温度。ソーラーパネル表面の温度も生成される電力量に影響します。パネルの表面温度が低いほどより多くの電力が生成されます。例えば、夏の間より冬の間を使用した方がソーラーパネルはより多くの電力を生成します。ソーラーパネルは通常、夏の間は60°C近くの温度に達します。このため、パネルに照射される光のレベルが高いにもかかわらず、公称電力が約13%減少します。

3. 太陽光の角度。最適な光の条件で、最適なパフォーマンスを得るには、太陽の光がパネルの表面に対して垂直に当たり続ける必要があります。この90°の角度のいずれかの側の傾きが10°以内の場合、発電量はパネルに当たる太陽光によってわずかに影響を受けるだけです。

4. パネルの影。使用中にソーラーパネルの表面に影がかからないようにしてください。影、異物、ガラスが原因で生じる影は発電量を大幅に減少させます。

機能不良のパネルによるパフォーマンスの問題：上記の問題に対処した後も、パネルがまだ電力を生成しない場合、またはパネルの出力が予想される公称電力値を大幅に下回っている場合は、パネル自体に問題がある可能性があります。サポートが必要な場合は、アフターサポートにお問い合わせください。

220W 両面ソーラーパネルは、通常の条件下でどれくらいの電力を生成できますか？

これは天候条件によって一番左右されます。一般的に、空に雲がない晴れた日に90°の角度でパネルに太陽光が当たっている時、通常は220Wパネルで約160W～180Wの電力が生成されます。(現在の光の条件は通常800W～900W/m²で、試験条件下のパネルの温度は50°Cです。公称電力定格は、AM1.5条件での1000W/m²に基づき、試験条件下のパネルの温度は25°Cです。通常、冬の真昼の太陽の下での電力出力値は公称値に近い値になります。)

220W 両面ソーラーパネルの動作温度、保管と使用について何を知っていなければなりませんか？

両面ソーラーパネルの動作温度は-20°C～85°Cです。製品が十分に保護されるようにパネルは最初の形状に折りたたみ保護ケースに格納する必要があります。パネルの耐用年数を延ばすために、使用していない時に製品が外力や衝撃に晒されないようにしてください。ソーラーパネル自体はガラス製なので、落とす、穴を開ける、曲げる、上に座るといったことをしないでください。これらの行為を行うと、ガラスが破損し、パネルが使用できなくなる可能性があります。このような損傷は無償保証の対象外です。

220W 両面ソーラーパネルには二面ありますが、前面と背面を判断にはどうすればよいですか？また、パネルの背面を使用して電力の生成を最適化するにはどうすればよいですか？

両面ソーラーパネルの前面には、MC4出力コントローラがあります。パネルのこの一面は太陽の光線に向かって垂直に配置することで電力を生成します。パネルの背面は太陽とは反対側を向いているため、通常の方法では電力を生成しません。通常、パネルの背面は周囲光を収集して、製品の全体的なパフォーマンスを約5%～25%向上させます。この数値は、ミラーを使用している場合、または周囲光の明るさが高い場合に高くなります。パネルの背面を太陽に向けて製品を使用すると、前面を使用した場合と比較して、約80%の電力が生成されます。この方法でパネルを使用しても、製品に悪影響はありません。

220W 両面ソーラーパネルをEcoFlow以外のポータブル電源で使用できますか？

はい。ただし、特定のタイプのみです。正常に動作させるには、ポータブル電源がMC4規格と互換性がある必要があります。また、他社のポータブル電源は、EcoFlowのポータブル電源と同じレベルの互換性を提供していない、公称電力定格が低い、同じレベルのパフォーマンスを提供しないといった可能性があります。

110W と 220W の両面ソーラーパネルを直列で接続できますか？

はい。ただし、これはお勧めしません。2種類のパネルの電圧は同じですが、定格電流は異なります。つまり、パネルを直列で接続する場合、電流値は110Wパネルの電流に制限されて220Wパネルの性能を最大限に引き出せず、「1+2<3」という結果を得ます。複数のパネルを直列で接続する場合には、同じ規格の製品をご購入ください。

220W 両面ソーラーパネルを並列で接続できますか？

はい。ただし、これはお勧めしません。220Wパネルの最大定格電流は12Aです。これらのパネルは並列で接続できますが、DELTAおよびRIVERシリーズは最大電流12Aのみに対応します。並列接続は電流を二倍にすることによって出力を増やします。しかし、この方法でパネルを接続すると、接続されたデバイスによって電流が12Aに制限され、「1+1=1」という結果を得ます。入力電流が20A以上の他社製のポータブル電源を使用しない限り、パネルを並列で接続することはお勧めしません。

製品仕様

220W 両面ソーラーパネル
定格電力：正面 220W (+/-5W)* / 背面 155W (+/-5W)*
開放電圧：21.8V (Vmp 18.4V)
短絡電流：正面 13A (Imp 12.0A) / 背面 8.8A (Imp 8.4A)
両面係数：70% ± 10%
効率：22 ~ 23%
セルタイプ：単結晶シリコン
コネクタタイプ：MC4
一般
ソーラーパネル重量：約 9.5kg
展開寸法：82.0*183.5*2.5cm
折り畳み寸法：82.0*50.0*3.2cm
保証期間：12 か月
認証


* 標準試験条件：1000W/m²、AM1.5、25°C

温度係数の仕様

出力温度係数	-(0.39+/-0.02)%/k
電圧温度係数	-(0.33+/-0.03)%/k
電流温度係数	+(0.06+/-0.015)%/k